

新着図書のご案内

国見図書館

『農家の嫁の事件簿』

三上 亜希子(著)

都会育ちの大学院生が、携帯電話も圏外、やっとできたコンビニは車で40分かかるといふ岩手の山奥の農家へ嫁ぎ、10年目。そこで繰り広げられる三世代6人と家畜たちとの賑やかな日常が綴られています。

行動はご近所に筒抜けでプライバシーなんてあったものじゃないけれど、なるべくお金をかけずに物々交換したり、和気あいあいの地域行事、広大な自然などいいことだらけです。

牛たちの脱走に大慌てし(こういう時はお義母さまに頼ります)道でばったりクマに遭遇したり…。農家の嫁の事件な毎日を綴った写真やイラストがいっぱいのエッセーです。

くにさき図書館

『死を忘れた日本人』

中川 恵一(著)

著者は、放射線治療と緩和ケアを専門とする医師。「がん」による死は、「ゆるやかに残り時間まで予測できる死」であるのにも関わらず、この世に満足のいく形で別れを告げて亡くなる方が多くないことを感じてきたそうです。

特定の宗教を信じていない人が多く、死と直面する機会も少なくなつた現代の日本人にとって、死の恐怖と折り合いをつけることは、大きな課題です。一番の解決法は、死を知ることだ、と著者は書いています。そして、死を様々な切り口で、すどく分析してくれています。「死は、生物が、進化するために自ら選択したものだ。」という話など、宇宙の中の一つの生物として自分を眺めてみると、心が不思議に落ち着くように思えます。

武蔵図書館

『ズーミン おはようはまほうのコトバ』

友永 コリエ(ぶん)・原 あいみ(え)

朝の情報番組から生まれたキャラクター、ズーミンとチャーミン。

今回は、夜の悪魔の子どもコウモリンが魔法でズーミンやチャーミンやその仲間から「おはよう」の言葉をとってしまう出来事からお話が始まります。コミュニケーションの基本である「あいさつ」がなくなると…どうなるのかな?きつと暗くてさみしい毎日になるんじゃないかな?

この本は、「あいさつ」の大切さを教えてくれています。お友だちや、おうちの方と一緒に読んでみてください。

武蔵図書館には、ズーミンのえほんシリーズが揃っているので、他のお話も読んでみてください。

安岐図書館

『私の大好きな探偵』

仁木 悦子(著)

植物学者の兄・雄太郎と、好奇心旺盛な妹・悦子の兄妹が繰り広げる短編推理小説です。

2人は遊びにいった橋本おじさんの家で、窃盗事件に遭遇します。盗まれたのはヒスイの香炉。それが植木鉢から発見されたため、持ち主の平作じいさんが疑われます。しかし雄太郎には不可解な点がある…。2人は平作じいさんの無実を証明できるのでしょうか?

軽快な文章で読みやすく、難解な事件を兄妹の見事な連携プレーで解決していく様子に、どんどん物語へ引き込まれます。これが昭和32年に書かれたとは意外です!作者は「日本のクリスティ」と呼ばれた仁木悦子(にき・えつこ)さん。江戸川乱歩賞を受賞した、同シリーズの『猫は知っていた』もあります。



開館時間 午前10時～午後6時

図書館カレンダー 10月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

■は休館日。29日(金)は資料整理のため休館です。

問い合わせ	国見図書館	☎0978(82)1585
	くにさき図書館	☎0978(72)3500
	武蔵図書館	☎0978(69)0946
	安岐図書館	☎0978(67)3551

図書館行事のご案内

◇国見図書館

おはなしひろば

8日(金) 午前9時30分～ 熊毛幼稚園・保育所
9日(土) 午前9時30分～ 国見図書館
22日(金) 午前9時30分～ 竹田津幼稚園・保育所

◇くにさき図書館

おはなし会

10日(日)午前10時30分～
23日(土)午後2時～

◇武蔵図書館

おはなしのへや

6・13・20・27日(水) 午後3時30分～

移動図書館

21日(木)午後1時30分～2時 吉広地区

◇安岐図書館

ひまわりのへや(読み聞かせと工作)

9日(土)午前10時30分～

図書館へ行くぞ!

- ・9月28日から、武蔵図書館が、靴のまま入館できるようになりました。是非、一度お越しください。
- ・10月27日から11月9日までは読書週間です。来館してくださった方にお勧め本のブックリストを差し上げます。4館制覇のスタンプラリー付きで楽しいですよ。